

田柄高等学校 令和5年度 教科 日本の伝統・文化 陶芸 年間授業計画

教科：日本の伝統・文化：陶芸 単位数：2単位

対象学年組：第3学年

教科担当者：1～5組 瀧島昭克 市民講師：藤原ひろ子（陶芸）

使用教科書：なし

使用教材：なし

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
4月	陶芸基礎	①陶芸の流れなどの説明 土練り／玉作りで湯呑制作（白土） *可能であれば2個	提出物（作品・記録・宿題）の提出状況、質、量。授業態度、出席状況により総合的に評価する。	26
5月		②湯呑の削り 箸置きなどの小さなもの制作 ③タタラ作りで板皿（白土）2枚	提出物（作品・記録・宿題）の提出状況、質、量。授業態度、出席状況により総合的に評価する。	
6月	陶芸基礎（釉薬かけ 本焼き）	④紐づくりでご飯茶碗（赤土）制作 板皿裏面に記名 ⑤ご飯茶碗の削り 白化粧土刷毛塗り ⑥素焼き窯詰め／釉薬の説明・釉薬決め *紙に自分の器の見取り図を描き、先に釉薬を決めておく ⑦素焼き窯出し／釉掛け準備（ヤスリ掛け・スポンジ拭き・撥水剤塗り等）／下絵付／釉掛け	提出物（作品・記録・宿題）の提出状況、質、量。授業態度、出席状況により総合的に評価する。	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
7月				
8月				
9月	陶芸応用	<p>⑧下絵付け・釉掛け</p> <p>⑨釉掛け／本焼き窯詰め</p> <p>文化祭展示</p> <p>⑩焼き上がり作品の講評・反省／紐づくりで大きめの鉢もしくは皿（赤土または白土）</p>	提出物（作品・記録・宿題）の提出状況、質、量。授業態度、出席状況により総合的に評価する。	28
10月	陶芸応用	<p>伝統文化説明会</p> <p>⑪鉢や皿の削り／早く終わったらネームプレート（細かい赤土）</p> <p>⑫ネームプレート作り／象嵌</p>	提出物（作品・記録・宿題）の提出状況、質、量。授業態度、出席状況により総合的に評価する。	
11月		<p>⑬ネームプレート象嵌仕上げ／見取り図＋釉薬決め／鉢または皿のみ窯詰め</p> <p>⑭釉掛け／本焼き窯詰め</p>	提出物（作品・記録・宿題）の提出状況、質、量。授業態度、出席状況により総合的に評価する。	

	指導内容	科目〇〇の具体的な指導目標	評価の観点・方法	配当 時数
12 月	陶芸鑑賞 発表	⑩伝統文化発表会（渡り廊下に展示）	提出物（作品・記録・宿題）の提出状況、質、量。授業態度、出席状況により総合的に評価する。	
1 月	陶芸鑑賞	⑪2回目の窯の講評・反省	提出物（作品・記録・宿題）の提出状況、質、量。授業態度、出席状況により総合的に評価する。	14
2 月				
3 月				